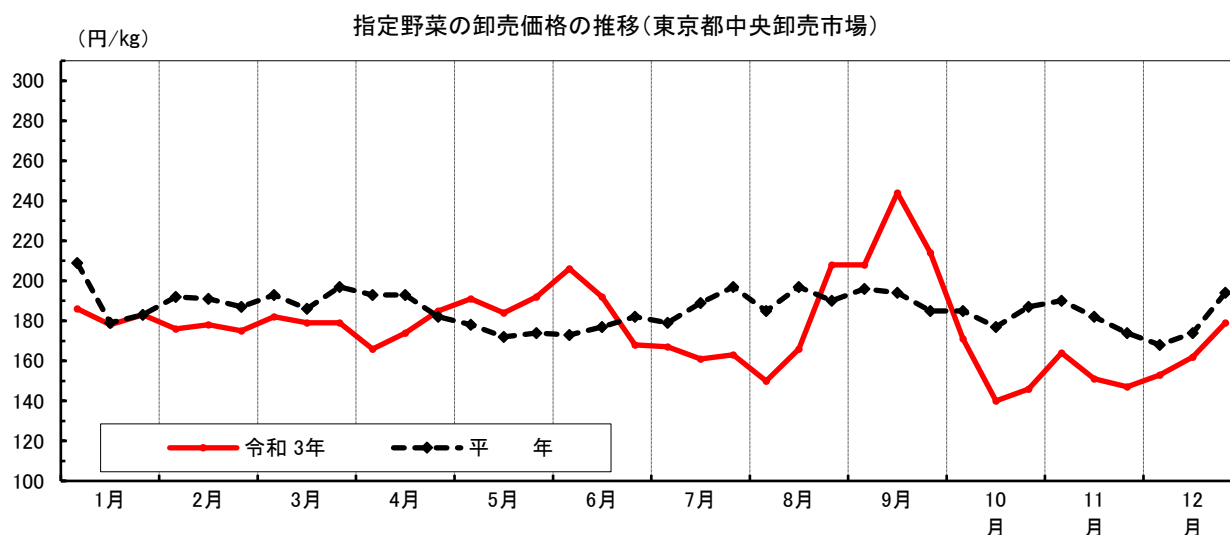


令和4年3月8日
野菜振興部

令和3年度緊急需給調整事業の実施状況について

1 令和3年産の主要野菜の需給・価格動向

令和3年産の指定野菜の需給・価格動向を見ると、1月中下旬は、低温干ばつの影響で生育が停滞し、市場入荷量が減少したことにより平年並みの価格で推移したものの、その後、干ばつ傾向が解消されて市場入荷量が増加したことから、品目によっては安値傾向となった。5月は、曇雨天日が多く朝晩が低温傾向で市場入荷量が減少して高値傾向に転じたものの、6月中旬から8月上旬は、天候に恵まれて多くの品目の生育が順調で入荷量が安定して安値基調となった。8月中旬以降は、寒冷前線等による長雨の影響で様相が一変し、9月中旬まで多くの品目で入荷量が減少したことに加え、連休前の消費需要増により高値基調となった。連休後は、高値反動による需要減に加え、天候に恵まれて入荷量が増加したことから多くの品目で価格が下落し、以降、12月中旬まで天候に恵まれ、多くの品目の生育が順調で入荷量が安定したことから、安値基調が継続した。



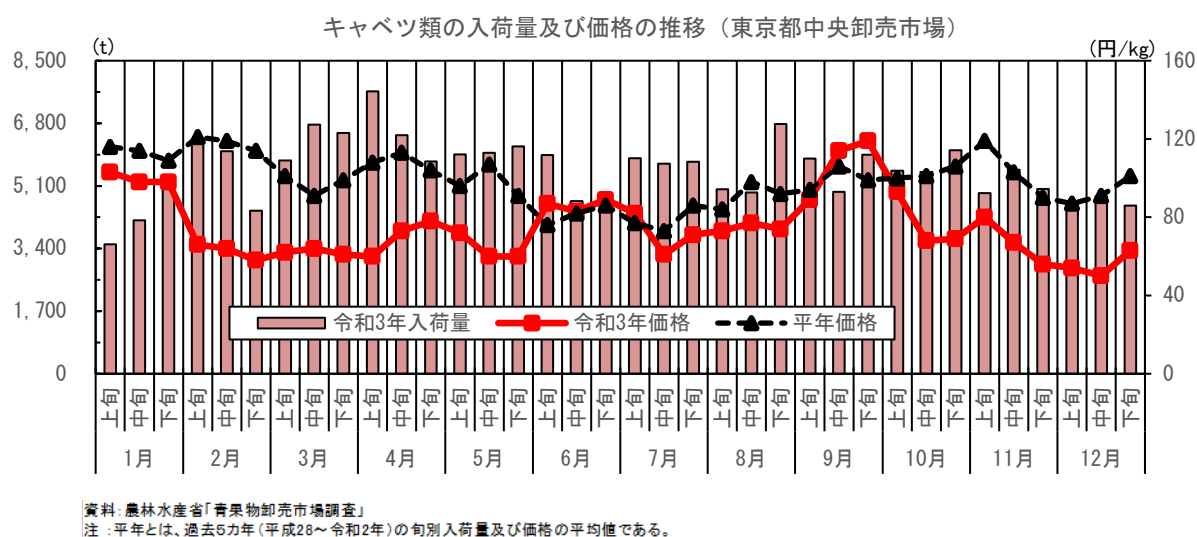
資料: 農林水産省「青果物卸売市場調査」

注: 平年とは、過去5カ年(平成26～令和2年)の旬別入荷量及び価格の平均値である。

令和3年度に緊急需給調整事業を実施した野菜の需給・価格動向は以下のとおり。

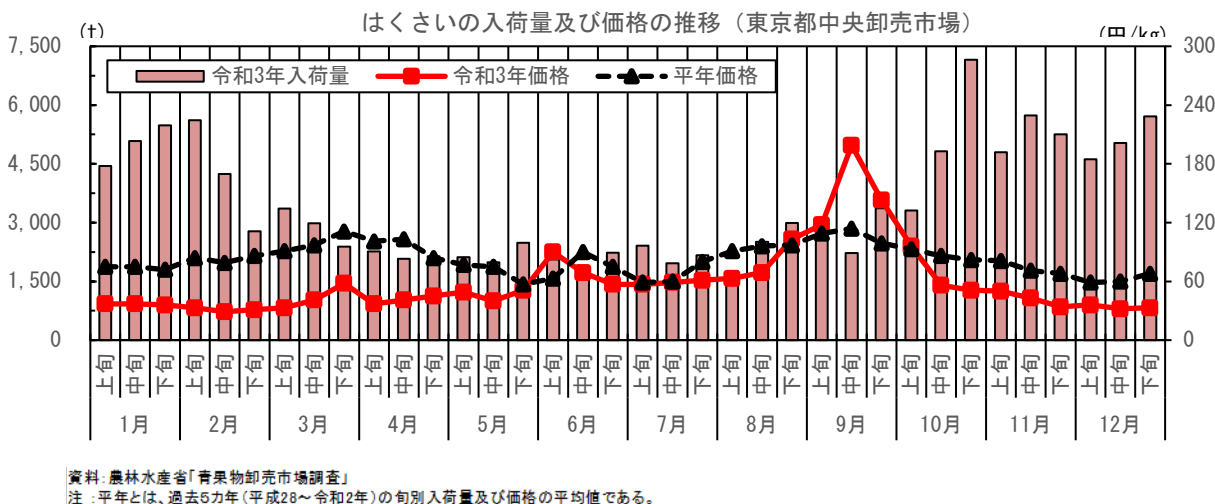
(1) キャベツ

キャベツの価格は、新型コロナ禍で業務用需要が低迷した中、1月が干ばつによりやや小玉傾向となったものの、年間を通じて主産地が生育期の天候に恵まれたことで安定した入荷となったことから、価格は安値となった。



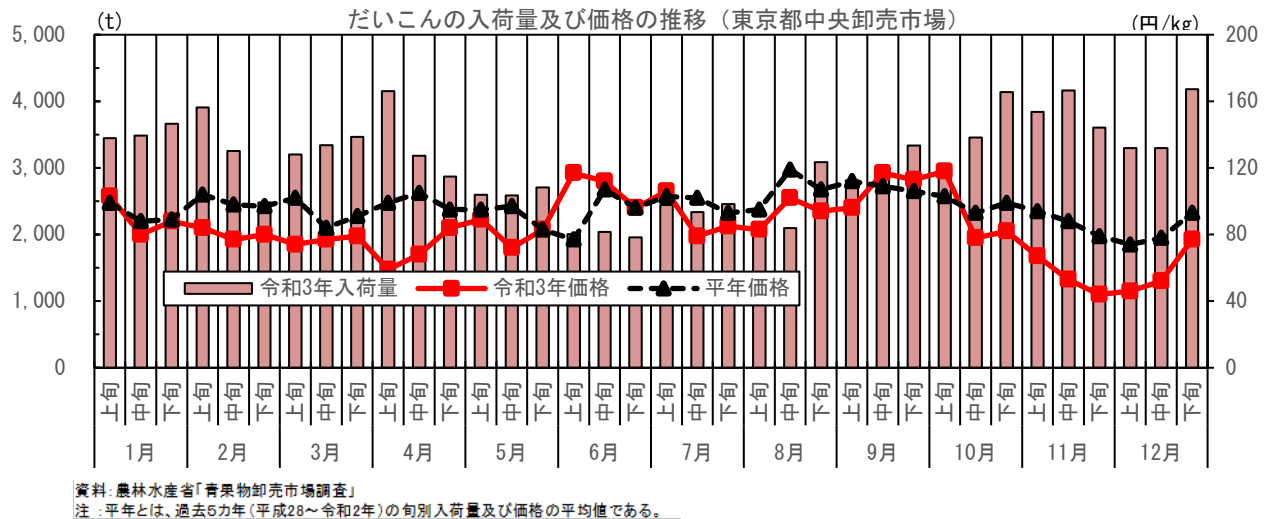
(2) はくさい

はくさいの価格は、新型コロナ禍で業務用需要が低迷した中、8月は主産地が生育期の天候に恵まれたことで安定した入荷となったために価格は安値となったものの、9月は長雨による日照不足や多湿などにより入荷量が大幅に減少したことから高値となった。10月以降は再び天候に恵まれて生育が前進傾向となったことから潤沢な入荷量となったことに加え、気温高で家計消費需要が伸び悩んだことから価格は安値で推移した。



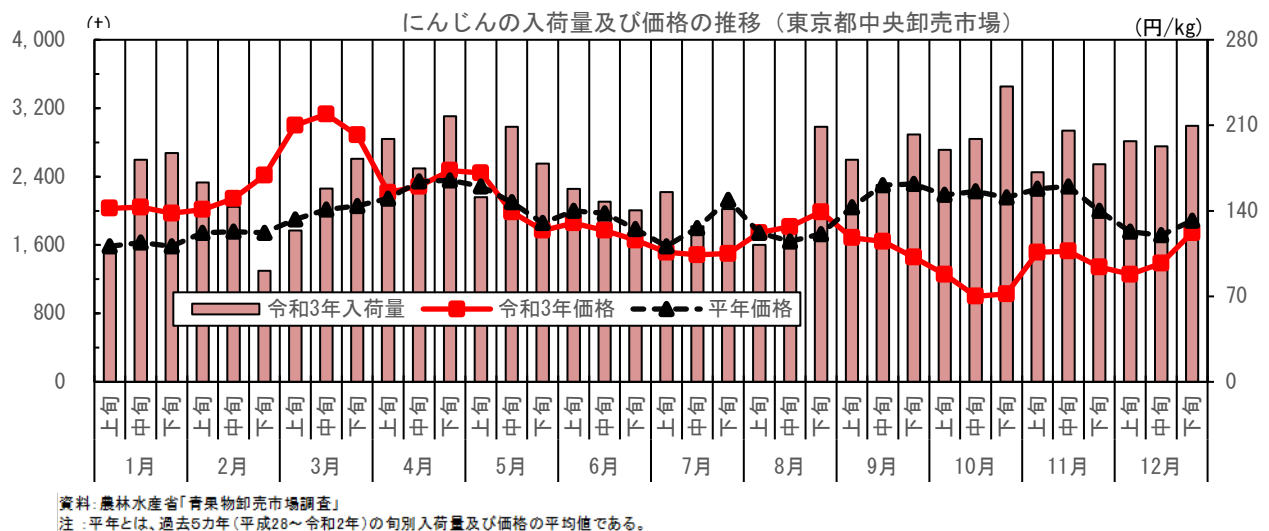
(3) だいこん

だいこんの価格は、新型コロナ禍で業務用需要が低迷した中、7月までは主産地が天候に恵まれたことで安定した入荷量となったものの、8月以降は高温干ばつの影響で入荷量が減少したために価格は平年並みになったが、10月以降は再び天候に恵まれたことで安定した入荷量となったことから、価格は安値で推移した。



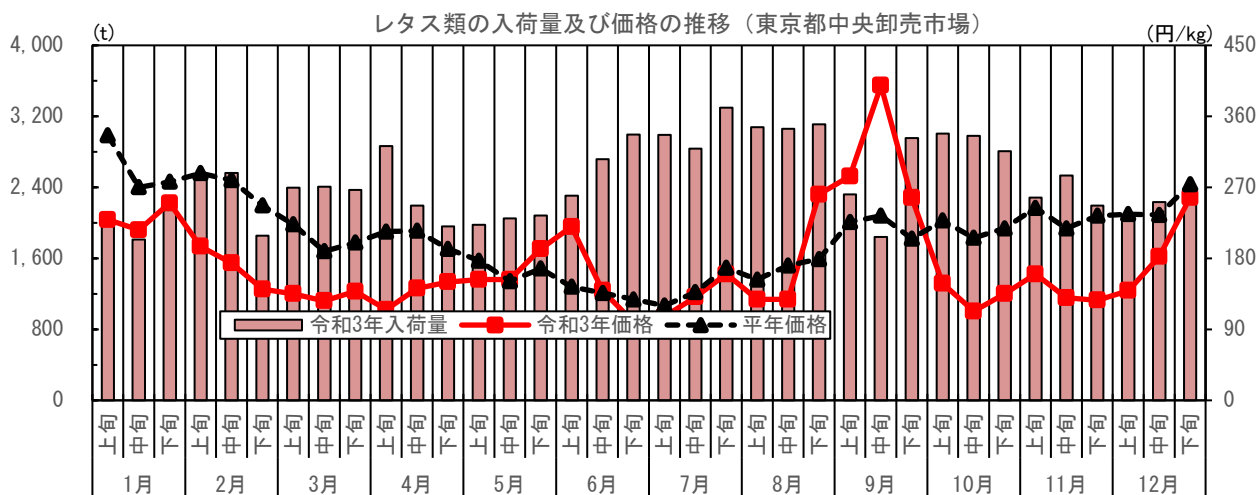
(4) にんじん

にんじんの価格は、新型コロナ禍で業務用需要が低迷した中、8月までは主産地が高温干ばつになったことで細もの傾向となったため、入荷量が伸び悩んで高値で推移したものの、9月以降は天候に恵まれたことで安定した入荷量となったことから、価格は安値で推移した。



(5) レタス

レタスの価格は、新型コロナ禍で業務用需要が低迷した中、8月は主産地が生育期の天候に恵まれたことで安定した入荷となったために価格は安値となったものの、9月は長雨による日照不足や多湿などにより入荷量が大幅に減少したことで高値となり、10月以降は再び天候に恵まれて生育が前進傾向となったことから潤沢な入荷量となり、価格は安値で推移した。



資料：農林水産省「青果物卸売市場調査」

注：平年とは、過去5カ年（平成28～令和2年）の旬別入荷量及び価格の平均値である。

2 野菜価格安定制度の実績

近年は、台風や日照不足の影響で野菜価格が長期にわたり高騰する傾向であったが、令和3年度は、適度な降雨と良好な天候で生育が順調だったことや、新型コロナウイルスの影響によって業務用需要が急減したことから、安値で推移したため、交付金額が増加している。

○野菜価格安定制度の実績（会計年度ベース）

（単位：億円）

年度	H 2 4	H 2 5	H 2 6	H 2 7	H 2 8
交付金額	1 5 0 (9 4)	9 7 (6 1)	9 5 (6 0)	6 2 (4 1)	9 1 (5 8)
年度	H 2 9	H 3 0	R 元	R 2	R 3 (注)
交付金額	1 2 6 (7 7)	1 3 9 (8 1)	1 8 9 (1 1 6)	1 8 8 (1 1 6)	1 9 4 (1 3 2)

注) 令和3年度は令和3年12月時点の年度実績見込み

3 令和3年度の緊急需給調整事業の実施状況

(1) 緊急需給調整事業の見直し

国では、食料・農業・農村基本計画において、豊作時の価格低落や不作時の価格高騰を防止・緩和するための具体策の検討が位置づけられたことを受け、関係機関と野菜の需給調整の在り方について協議を重ねた結果、近年の極端な気象変動や流通・消費構造の変化等に対応した、実効性の高い需給調整の仕組みが必要との結論から、緊急需給調整事業の見直し（交付金単価の引上げや生産者負担の引下げ等）を今年度より実施。

(2) フードバンクへの無償提供

本事業では、産地調整よって廃棄せざるを得ない野菜をできる限り無駄にせずに食べていただくために、出荷団体等によるフードバンク等への野菜の無償提供を支援している。令和3年度は、23件24トン（2月末現在予定含む）がフードバンク等を通じて子ども食堂、児童福祉施設、外国人支援団、炊き出し団体、パントリー活動団体へ無償提供されている。取組状況は下表のとおり。なお、緊急需給調整事業に取り組む出荷団体等が増加する中で、フードバンクの提供先も全国的な広がりを見せている。

実施時期	対象品目	実施主体	提供数量	主な提供先
5月中旬	春はくさい	全農茨城県本部	1,800kg	セカンドハーベストジャパン埼玉拠点
5月中旬	春キャベツ	全農神奈川県本部	500kg	フードバンク神奈川
5月中旬	春レタス	全農福岡県本部	120kg	フードバンクくるめ
7月上中旬	夏秋レタス	全農長野県本部	750kg	セカンドハーベストジャパン埼玉拠点
7月上中旬	夏はくさい	全農長野県本部	375kg	セカンドハーベストジャパン埼玉拠点
7月上中旬	夏秋レタス	全農群馬県本部	370kg	フードバンク北関東
8月下旬	夏秋キャベツ	全農群馬県本部	500kg	フードバンク北関東
8月下旬	夏はくさい	全農長野県本部	750kg	セカンドハーベストジャパン埼玉拠点
11月下旬	冬レタス	全農茨城県本部	103.5kg	フードバンク茨城
12月上旬	秋冬だいこん	全農千葉県本部	300kg	セカンド・ハーベストジャパン
12月上旬	冬レタス	全農福岡県本部	2,160kg	フードバンクくるめ、フードバンク北九州、フードバンク福岡、ふくおか筑紫フードバンク
12月上旬	冬にんじん	全農長崎県本部	200kg	ひとり親家庭福祉会ながさきつなぐBANK
12月上中旬	秋冬はくさい	全農茨城県本部	1,053kg	フードバンク茨城
12月上中旬	冬レタス	全農長崎県本部	1,500kg	ひとり親家庭福祉会ながさきつなぐBANK
12月中旬	秋冬だいこん	全農神奈川県本部	400kg	フードバンク神奈川
12月中旬	秋冬だいこん	全農長崎県本部	300kg	ひとり親家庭福祉会ながさきつなぐBANK
1月上旬	秋冬はくさい	鹿児島県経済連	1,500kg	フードバンクそお

実施時期	対象品目	実施主体	提供数量	主な提供先
1月中下旬	秋冬はくさい	全農茨城県本部	4,000kg	(予定)
1月下～ 2月上旬	秋冬はくさい	鹿児島県経済連	1,650kg	(予定)
1月下～ 2月上旬	秋冬はくさい	全農群馬県本部	1,000kg	(予定)
2月上旬	冬にんじん	鹿児島県経済連	1,000kg	(予定)
2月上中旬	冬にんじん	全農長崎県本部	2,000kg	(予定)
3月上中旬	冬にんじん	全農茨城県本部	2,000kg	(予定)
合 計			24,332kg (見込)	

注) フードバンクへの無償提供の様子については、別添の農林水産省ホームページに掲載。

(2) 事業実施状況

制度の見直しに加え、事業の対象野菜の多くで価格が低落傾向で推移したことから、令和3年度の事業実施状況は、キャベツ、はくさい、だいこん、にんじん、レタスで実施しており、数量で約3万トン、交付金額で約15億円（いずれも令和4年2月末現在の概算値）と、平成19年度以降最大規模となる見込みである。フードバンクへの提供を含めた事業実施状況は、下表のとおり。

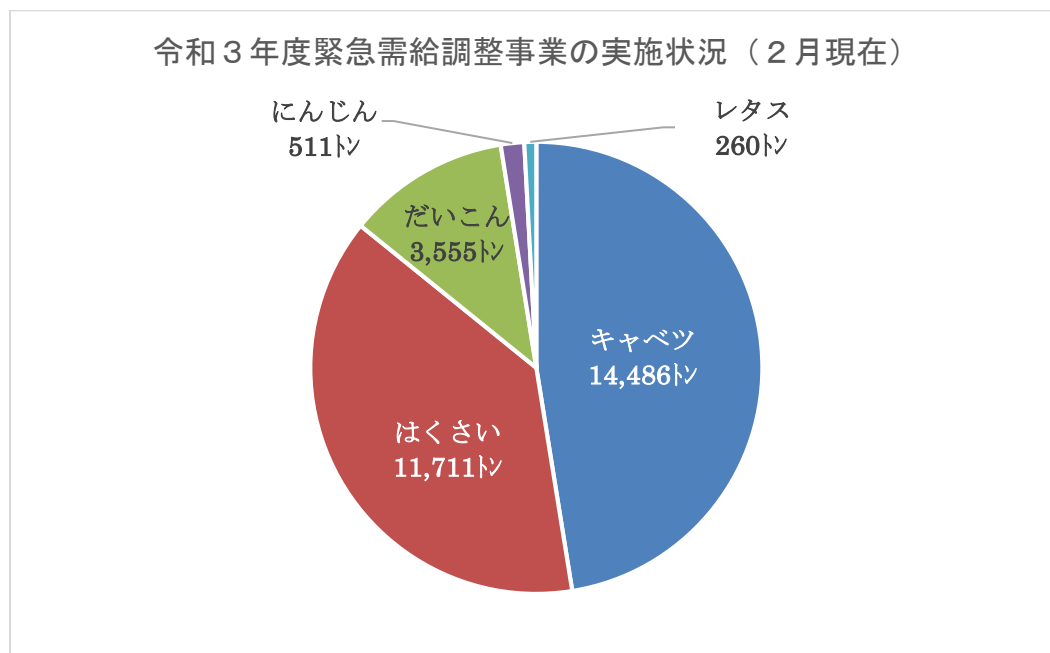
実施時期	対象品目	実施主体	実施数量	実施手法
5月中旬	春はくさい	全農茨城県本部	1.8 トン	市場隔離（有効利用用途）
	春キャベツ	全農神奈川県本部	0.5 トン	
	春レタス	全農福岡県本部	0.12 トン	
7月上中旬	夏秋レタス	全農群馬県本部	0.37 トン	市場隔離（有効利用用途）
		全農長野県本部	225 トン	市場隔離（有効利用用途）、産地調整（出荷抑制）
	夏はくさい	全農長野県本部	2,527 トン	市場隔離（有効利用用途）、産地調整（出荷抑制）
7月下旬	夏はくさい	全農長野県本部	428 トン	産地調整（出荷抑制）
8月上旬	夏はくさい	全農長野県本部	592 トン	産地調整（出荷抑制）
8月下旬	夏はくさい	全農長野県本部	59 トン	市場隔離（有効利用用途）その他市場隔離
	夏秋キャベツ	全農群馬県本部	5,266 トン	市場隔離（有効利用用途）、産地調整（出荷抑制）
9月上旬	夏秋キャベツ	全農群馬県本部	8,979 トン	産地調整（出荷抑制）
11月中旬	冬レタス	全農茨城県本部	12 トン	市場隔離（有効利用用途）、産地調整（出荷抑制）

実施時期	対象品目	実施主体	実施数量	実施手法
12月上旬	秋冬はくさい	全農茨城県本部	979 トン	市場隔離（有効利用用途）、産地調整（出荷抑制）
	冬レタス	全農福岡県本部	21 トン	
12月上中旬	秋冬だいこん	全農千葉県本部	1,371 トン	市場隔離（有効利用用途）、産地調整（出荷抑制）
		全農神奈川県本部	1,050 トン	
		全農長崎県本部	497 トン	
		全農徳島県本部	446 トン	産地調整（出荷抑制）
	冬レタス	全農長崎県本部	2 トン	市場隔離（有効利用用途）
	冬にんじん	全農長崎県本部	0.15 トン	市場隔離（有効利用用途）
12月中旬	秋冬はくさい	全農茨城県本部	1,101 トン	産地調整（出荷抑制）
12月中下旬	冬キャベツ	愛知県経済連	240 トン	市場隔離（一時保管）
12月下旬～1月上旬	秋冬はくさい	鹿児島県経済連	838 トン	市場隔離（有効利用用途）、産地調整（出荷抑制）
12月下旬	秋冬だいこん	全農長崎県本部	200 トン	産地調整（出荷抑制）
1月中下旬	秋冬はくさい	全農茨城県本部	2,396 トン	市場隔離（有効利用用途）、産地調整（出荷抑制）
1月下旬～2月上旬	秋冬はくさい	鹿児島県経済連	485 トン	市場隔離（有効利用用途）、産地調整（出荷抑制）
		全農群馬県本部	171 トン	
1月下旬	秋冬はくさい	愛知県経済連	47 トン	市場隔離（一時保管）
2月上旬	秋冬はくさい	全農兵庫県本部	80 トン	市場隔離（一時保管）

実施時期	対象品目	実施主体	実施数量	実施手法
	冬にんじん	愛知県経済連	51 トン	市場隔離（有効利用用途）、産地調整（出荷抑制）
		鹿児島県経済連	303 トン	市場隔離（有効利用用途）、産地調整（出荷抑制）
2 月上旬	秋冬はくさい	全農茨城県本部	1,429 トン	産地調整（出荷抑制）
	冬にんじん	全農長崎県本部	97 トン	市場隔離（有効利用用途）、産地調整（出荷抑制）
2 月中旬	冬にんじん	全農長崎県本部	60 トン	産地調整（出荷抑制）
2 月中下旬	秋冬はくさい	全農群馬県本部	180 トン	産地調整（出荷抑制）
3 月上旬	冬にんじん	全農茨城県本部	168 トン	市場隔離（有効利用用途）、産地調整（出荷抑制）

※ 実施数量は、交付対象数量又は実施計画数量を記載。

※ 令和 4 年 2 月末現在。



<参考> 緊急需給調整事業の実施状況

年度	実施状況	数量 (トン)	交付金 (千円)
平成 19 年度	出荷の後送り : 冬キャベツ、秋冬だいこん 市場隔離 : 秋冬だいこん、秋冬はくさい	4,721	119,455
平成 20 年度	市場隔離 : 夏秋キャベツ、夏だいこん	6,485	208,937
平成 21 年度	市場隔離 : 夏はくさい	1,119	40,284
平成 22 年度	出荷の前倒し : 春キャベツ、たまねぎ 市場隔離 : 夏はくさい	1,503	52,736
平成 23 年度	— —	—	—
平成 24 年度	市場隔離 : 夏秋キャベツ、夏はくさい	11,348	355,522
平成 25 年度 ～平成 28 年度	— —	—	—
平成 29 年度	加工用販売 : 秋にんじん	1,486	45,890
平成 30 年度 ～令和元年度	— —	—	—
令和 2 年度	市場隔離 : 冬キャベツ、夏秋レタス、 秋冬はくさい 出荷の後送り : たまねぎ、秋冬だいこん、 秋冬はくさい	16,511	400,488

年度	実施状況	数量 (トン)	交付金 (千円)
令和3年度	市場隔離 : 春はくさい、春キャベツ、 春レタス、夏秋レタス、 夏はくさい、夏秋キャベツ、 冬レタス、秋冬はくさい、 秋冬だいこん、冬にんじん 出荷抑制 : 夏秋レタス、夏はくさい、 夏秋キャベツ、冬レタス、 秋冬はくさい、冬キャベツ、 秋冬だいこん、冬にんじん	30,303 (見込)	1,497,432 (見込)

※令和3年度は、令和4年2月末現在。

フードバンク等への野菜の無償提供について

野菜は、生育期間の天候が良いと豊作になり、需要を大きく超える量ができてしまうため、廃棄せざるを得ない時があります。農林水産省では、こうした野菜をできる限り無駄にせずに食べていただくため、また、供給過剰による市況への影響をできる限り抑えるため、緊急需給調整事業により、出荷団体等によるフードバンク等への野菜の無償提供を支援しています。

令和3年度

○冬レタス（結球）

実施時期 令和3年12月上中旬

実施数量 1.5t

実施団体 全農長崎県本部

提供先 一般社団法人ひとり親家庭福祉会ながさき
つなぐBANK



○冬レタス（非結球）

実施時期 令和3年12月上旬

実施数量 2.2t

実施団体 全農福岡県本部

提供先 一般社団法人福岡県フードバンク協議会

実施時期 令和3年11月下旬

実施数量 0.1t

実施団体 全農茨城県本部

提供先 茨城県公園見守り子ども食堂
(NPO法人Happyリレーいろいろ)
NPO法人どんぐりの家すまいるランド

フードバンクコメント

「心からありがとうございます。大切に分け合い、大切にに使わせていただきます」

「この度は貴重な機会を頂き有難うございます。子供たちも喜ぶと思います。大切にに使わせていただきます」



○冬にんじん

実施時期 令和3年12月上旬

実施数量 0.2t

実施団体 全農長崎県本部

提供先 一般社団法人ひとり親家庭福祉会ながさき
つなぐBANK



○秋冬はくさい

実施時期 令和4年1月上旬

実施数量 1.5t

実施団体 鹿児島県経済農業協同組合連合会

提供先 フードバンクそお

フードバンクコメント

「児童福祉施設や子ども食堂等に提供させて

いただきました。きれいで柔らかいと皆さん大喜び
だったと提供団体から大変喜ばれました。
ご支援ありがとうございました」



○秋冬だいこん

実施時期 令和3年12月上旬

実施数量 0.3t

実施団体 全農千葉県本部

提供先 セカンド・ハーベストジャパン



実施時期 令和3年12月中旬

実施数量 0.4t

実施団体 全農神奈川県本部

提供先 公益社団法人フードバンクかながわ



実施時期 令和3年12月中旬

実施数量 0.3t

実施団体 全農長崎県本部

提供先 一般社団法人ひとり親家庭福祉会ながさき
つなぐBANK

フードバンクコメント

「この度は、心暖かいご支援を賜り、
長崎県内の留学生も大変喜んでおりました。
コロナ禍という状況下で、母国を離れて生活している
留学生にとっては、日本人の心の暖かさが届いた気持ち
になったようです。本当にありがとうございました」



○夏秋キャベツ

実施時期 令和3年8月下旬

実施数量 0.5t

実施団体 全農群馬県本部

提供先 特定非営利活動法人三松会（フードバンク北関東）

フードバンクコメント

「片親世帯や子ども食堂などで好評なので、助かる」



○夏はくさい

実施時期 令和3年8月下旬

実施数量 0.8t

実施団体 全農長野県本部

提供先 セカンドハーベスト・ジャパン

フードバンクコメント

「今回ははくさいは、パントリー活動団体、外国人支援団、
炊き出し団体、児童養護施設など幅広い団体の支援に
利用させていただいた。ご支援をありがとうございます」



○夏秋レタス（結球）、夏はくさい

実施時期 令和3年7月上中旬

実施数量 1.1t（夏秋レタス：0.8t、夏はくさい：0.3t）

実施団体 全農長野県本部

提供先 セカンドハーベスト・ジャパン

フードバンクコメント

「毎回ですが野菜の需要はとても高く、
受益者団体に喜ばれている」
「受け取り手の栄養バランス向上のため、
提供機会、量をもっと増やせる可能性を探っている」



○夏秋レタス（結球）

実施時期 令和3年7月上旬

実施数量 0.4t

実施団体 全農群馬県本部

提供先 特定非営利活動法人三松会（フードバンク北関東）

フードバンクコメント

「困っている人がいるので、とてもありがたい」



○春はくさい

実施時期 令和3年5月上中旬

実施数量 1.8t

実施団体 全農茨城県本部

提供先 セカンドハーベスト・ジャパン

フードバンクコメント

「支援品は加工食品（防災食品含む）が多いため、

青果物は支援者に大変喜ばれる」

「料理が再開したら、はくさいもお弁当の食材にしたい」

フードバンクHP

[JA全農いばらき様より、600玉のはくさいを寄贈頂きました！](#)
[\(外部リンク\)](#)



○春キャベツ

実施時期 令和3年5月中旬

実施数量 0.5t

実施団体 全農神奈川県本部

提供先 公益社団法人フードバンクかながわ

フードバンクコメント

「利用者アンケートで一番要望があるのが野菜。
ただ現状はなかなか生鮮品は提供できていない。
コロナ禍で子ども食堂が開けないが、
ひとり親家庭や学生が困窮している」



○春レタス（非結球）

実施時期 令和3年5月中旬

実施数量 0.1t

実施団体 全農福岡県本部

提供先 一般社団法人福岡県フードバンク協議会

フードバンクコメント

「葉物野菜は入手が難しくフードバンク団体では、
あまり扱えなかったので支援先からの反応も良かった」



令和2年度

○秋冬はくさい

実施時期 令和3年1月中下旬

実施数量 1.5t

実施団体 鹿児島県経済農業協同組合連合会

提供先 フードバンクそお



○夏秋レタス

実施時期 令和2年7月上旬

実施数量 1t

実施団体 全農長野県本部

提供先 セカンドハーベスト・ジャパン

フードバンクコメント

「夏場であり、レタスは日持ちしないので、
多くの量を受け入れられなかったが、生鮮品は利用者に喜ばれる」



令和元年度（平成31年度）

〇冬キャベツ

実施時期 令和2年3月上旬

実施数量 5t

実施団体 全農千葉県本部

提供先 セカンドハーベスト・ジャパン

フードバンクのプレスリリース

[セカンドハーベスト・ジャパンフードライフライン拡充へ
一前進～キャベツ4,000玉、過去最大量の寄贈を頂きました～
\(外部リンク\)](#)

提供先フードバンク集

[セカンドハーベスト・ジャパン（外部リンク）](#)

[公益社団法人フードバンクかながわ（外部リンク）](#)

[一般社団法人福岡県フードバンク協会（外部リンク）](#)

[特定非営利活動法人三松会（フードバンク北関東）](#)

[フードバンクそお](#)

[一般社団法人ひとり親家庭福祉会ながさき つなぐBANK](#)

[茨城県公園見守り子ども食堂（NPO法人Happyリレーいろいろ）](#)

[NPO法人どんぐりの家すまいるランド](#)

お問合せ先

農産局園芸作物課

担当者：需給第1班

代表：03-3502-8111（内線4822）

ダイヤルイン：03-6744-2113

公式SNS



イベント情報

関連リンク集

農林水産省
トップページへ

農林水産省

住所：〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1

電話：03-3502-8111（代表）[代表番号へのお電話について](#)

法人番号：5000012080001

ご意見・お問い合わせ

アクセス・地図

[サイトマップ](#)

[プライバシーポリシー](#)

[リンクについて・著作権](#)

[免責事項](#)